

今日講演を聞いて、私は「災害は繰り返す『備え』にゴールはない」という言葉が強く印象に残りました。実際に、講演の中でもあったように阪神・淡路大震災、東日本大震災、能登半島地震、そして、今後起こる可能性が極めて高い南海トラフ地震と、震災だけでも数多く繰り返されているし、いざ」というときはもう遅いから普段から準備しておくことが大切だということからも、この言葉を意識し続けようと思いました。また、阪神・淡路大震災の前には「関西に地震は来ない」という思い込みもあったようで、この思い込みがあったことで備えがしっかりできていなくて余計に被害が広がってしまったのではないかと考えました。

神戸新聞社の話からは、震災時の新聞は、ただでさえ混乱している読者をさらに混乱させることがないように「いつも以上に正確に」、そして震災後の「読者に役立つ」「読者をほげす記事を書いていた」と知り、震災のことだけでなく震災後、被災後のことも考えた記事を書いていたことに驚きました。

震災時私は「自分を、家族を、友だちの命を守るために何が出来るか」を考えることを心がけて行動していました。

★アルファ化米を試食して

味は少し濃かったけれど、美味しかったです。

災害時にはあまり食事ができず栄養もあまりとれないと考えると、味が濃いほうが良いのかも考えました。

アルファ化米